Cells Diary
セルズ日記

2026.06 in Yamanashi

さくらんぼ狩りツアー

2026年6月、セルズグループのメンバーで
さくらんぼ狩りツアーに行ってきました！

**実はこのさくらんぼ畑、
ただの観光農園ではありません。**

畑主様の後継者不足をきっかけに、セルズを含む関係企業で草刈りや受粉作業などを行い、畑を守る取り組みを進めている特別な畑なんです！

当日は「さくらんぼ狩りをやってみたい！」というメンバーが家族連れで参加し、貸切バスの車内は終始にぎやかな雰囲気に。農園では真っ赤に実ったさくらんぼをたっぷり収穫し、その甘さに舌鼓を打ちました。











さくらんぼ畑を守る取り組みは
これからも続きます。
来年もおいしい実が
たくさんなりますように…

さらにフルーツパークにワイン工場など、山梨観光も満喫！「普段話せないメンバーともたくさん喋れた」「家族も楽しんでくれた（子ども同士の交流や、中にはさくらんぼ栽培に興味津々のご家族も！？）」と、自分たちが関わった畑で実ったさくらんぼを味わえる、ちょっと特別なツアーとなりました。

セルズ公式SNSはじめました！

セルズでは、製品のアップデート情報や便利な機能、実務に役立つ情報、イベント情報などを公式SNSで発信しています⭐

XやInstagramなど、複数のアカウントを運営していますので、ぜひ気になるアカウントをフォローして、日々の情報収集にお役立てください📢

セルズの公式SNS一覧はこちら >>

YouTube note

情報発信中！

セルズ 公式SNS

製品導入に関するお問い合わせ

製品サポートページ

今後セルズニュースの送付を希望しない方はこちら

Cells News 2026年 秋号 Vol.24

発行／株式会社 セルズ
© 2026 Cells Inc. All rights reserved.

〈小牧本社オフィス〉
〒485-0014 愛知県小牧市安田町190
〈名古屋オフィス〉
〒450-0002
愛知県名古屋市中村区名駅4-26-13 ちとせビル5階
〈東京オフィス〉
〒103-0023
東京都中央区日本橋本町4-5-2 日本橋本町ビル5階
〈大阪オフィス〉
〒530-0016
大阪府大阪市北区中崎2丁目1-4 梅野ビル502号室

Cells
https://www.cells.co.jp

Cells News

2026年秋号
Vol.24

準備から完了までのロードマップ
令和8年 年末調整

特別インタビュー

フルリモート事務所を支えるFORROU

給与計算から顧問先との情報共有まで、ひとつのクラウドで

Cells給与開発チーム座談会

ユーザーのみなさまの要望を実現！

「Cells給与」V9.66バージョンアップの舞台裏

県会イベント参加レポート
イベント情報

最適給与クラウド

最低賃金対応のその先へ

**人件費提案に使える
『最適給与クラウド』活用法**



FORROU

給与計算の“見直し方”を見直す

**2026年内の
セルズ製品バージョンアップ情報**

Cells かゆいところに手が届く
あなたのためのソフトを

FORROU
SPECIAL
INTERVIEW

フルリモート事務所を支える FORROU

給与計算から顧問先との情報共有まで、ひとつのクラウドで



プロフィール

社会保険労務士法人アーツ
代表
石川 先生

税理士事務所で中小企業支援に携わるなか、人事労務分野のクラウド化に可能性を感じ、社労士として独立。現在はスタッフ14名のフルリモート事務所を運営し、クラウドツールを活用した業務効率化支援や、人事労務業務のアウトソーシングなどに取り組んでいます。

今回は、FORROUユーザーである社会保険労務士法人アーツの代表・石川先生のもとへ伺いFORROUの活用方法や事務所運営についてお話を聞いてきました！

インタビューのきっかけは、石川先生がご自身のnoteでFORROUを紹介してくださっていたことです。

「実際にFORROUのどのような点を評価してくださったのか、もっと詳しくお話を伺いたい」とセルズからお願いし、今回のインタビューが実現しました。
当日はFORROUのお話だけでなく、スタッフ14名によるフルリモート事務所の運営方法や、給与計算に対する考え方、顧問先とのクラウド活用の進め方など、幅広くお話しいただきました。

会ったことがなくても一緒に働ける事務所

――スタッフの皆さんは、全員リモートで働いているそうですね。

石川先生：はい、全員リモートです。面接から採用までオンラインで行っているため、何年も一緒に仕事をしていて、全社会議で初めて顔を合わせたスタッフもいます。今も、私自身がまだ直接会ったことのないメンバーがいるんですよ。

――勤務スタイルはどのような形ですか？

石川先生：フルタイムの場合は「1か月160時間」を守れば、働く時間や日は各自で組み立てるフルフレックス制です。顧問先への訪問が必要な場面もありますが、通常のやり取りはオンラインが中心です。

――柔軟な働き方を支えるうえで、大切なことは何でしょうか。

石川先生：誰か一人のパソコンや事務所の中だけに情報を閉じていては、フルリモートは成り立ちません。どこにいても同じ情報にアクセスし、同じ流れで仕事を進められること。私たちにとってクラウドは、事務所運営の前提条件です。

「クラウドで使えるセルズ」が導入の決め手

――なぜFORROUを導入されたのですか？

石川先生：もともとセルズのソフトを知っていて、「使ってみたい」と思っていました。ただ、勤務地が分かれる環境ではデスクトップ型ソフトの運用が難しく、導入を断念していたんです。そんなときにクラウド型のFORROUを知り、「これなら使える！」と導入を決めました。

――FORROUの導入のしやすさについては、どのように感じましたか？

石川先生：初期費用がかからず、小さく始められる点も魅力です。事務所の規模や今後の顧問先数が読めない段階でも導入しやすい。開業時やシステムを見直すときは、まずFORROUを使いながら、自分の事務所に合う運用を考えるのもよいと思います。

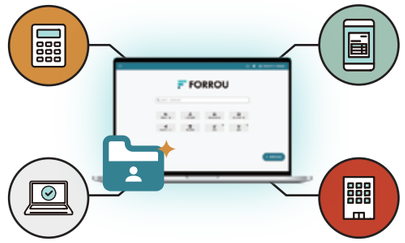
情報と給与計算がひとつにつながっている

――実際に使ってみて、特に評価しているポイントを教えてください。

石川先生：従業員情報を一度登録すれば、同じデータを使って、そのまま給与計算まで進められるところです。

――そのほか、業務効率につながっている点はありますか？

石川先生：WEB明細配信や入退社手続き、顧問先とのファイル共有まで、一つの流れで扱えます。
ブラウザ上で複数タブを開いて作業でき、動作も軽い。スタッフ用IDを複数作成しても追加課金がない点も、人数が増えてきた事務所にはありがたいですね。



他社製品では、人事労務、給与計算、WEB明細がそれぞれ分かれ、データ連携に手間がかかることがあります。

その点、FORROUは一つのデータベースとして、各業務がしっかりつながっている感覚があります。



給与計算は 社労士事務所だからこそ提供できる価値

――顧問先の7〜8割で給与計算を受託されているそうですね。

石川先生：はい。社労士側が大変だと感じる仕事は、顧問先にとっても負担の大きい仕事です。だからこそ、その部分を社労士が引き受けることに価値があると思っています。
従業員情報から給与計算、各種手続き、WEB明細配信までつながるFORROUは、給与計算まで一括して受託する事務所ほど、使いやすさを実感できるはずです。

顧問先との連携はできるところから

――顧問先ページを使ってもらう際、工夫していることはありますか？

石川先生：特別なマニュアルは作っていません。「資料共有はこちら」「入社情報はこの画面で」と、その都度必要なポイントだけ案内しています。顧問先によって状況は異なるので、最初からすべての機能を使ってもらう必要はありません。資料共有や入社情報の受け渡しなど、効果を感じやすいところから始めることが、スムーズな定着につながります。

まずは一つの顧問先、一つの業務から



「事務所と顧問先の情報共有を整えたい」
「従業員情報と給与計算をまとめたい」
「複数のスタッフで同じ情報を見ながら仕事を進めたい」
「開業時のシステム費用をできるだけ抑えたい」
最初から完璧なシステム構成を目指す必要はありません。

まずは一つの顧問先、一つの業務から使ってみる。
そして、実際に使いながら、自分たちの事務所に合った運用を整えていく。
石川先生のお話からは、クラウド化を無理なく前へ進めるためのヒントがたくさん見えてきました。

Cells給与

開発チーム 座談会

ユーザーの みなさまの要望を実現！

「Cells給与」V9.66バージョンアップの舞台裏



2026年9月2日にリリースした「Cells給与」Ver9.66へのバージョンアップにて、ユーザーの皆さまからの要望に応え、「帳票ファイル作成」機能を搭載し、支給控除一覧表の項目位置並び替えに対応いたしました。Cells給与開発チームの原さん・栗本さんに、開発の背景や苦労した点、機能に込めたこだわり、今後の「Cells給与」の展望について座談会形式でインタビュー！



原

Cells給与開発チームリーダー

入社11年目。映画館に足繁く通う、セルズ随一のエンタメ通。今楽しみにしている映画はスピルバーグ監督の「ディスクロージャー・デイ」



栗本

Cells給与開発チーム

入社2年目。現在はもっぱら育児に奮闘中。近所の専門店で買ったコーヒー豆を自ら挽き、育児の合間に一息つく「自分時間」を大切にしている。



家城

プロモーションチーム

入社4年目。休日は大体どこかのコンサート会場にいる、セルズの推し活推進委員長。
今は「ちいかわ」と「VIVANT」で頭がいっぱい。

子ども・子育て支援金の対応がきっかけに

――「項目位置並び替え」の対応、待ってました！

原　支給控除一覧表の項目の位置変更は、ユーザーさんからも社内からも数多くの要望があったのはもちろん把握していて。なんとか解決したいと思っていました。

――多く寄せられてきた要望でありながら、これまで実現が難しかった理由はありますか？

原　従来のCells給与の仕様は、「項目」と「出力位置」が1対1で固定されていたことにより変更が困難でした。出力側の並びだけを変えたくても計算側に影響が及んでしまったりと、改修の難易度が高く、なかなか着手できずにいました。

――改修に踏み切るきっかけがあったのでしょうか？

原　子ども・子育て支援金のスタートに伴い、現状の支給控除一覧表に新しい項目を追加する必要が発生したことがきっかけです。一次対応として、支給控除一覧表の下部に支援金を表示させるようにしていましたが、本来は健康保険のすぐ下に表示させるのが一番分かりやすいですよね。

――健康保険のすぐ下に支援金項目を追加するという変更は簡単ではなく、まずは末尾へ追加する形で対応したんですね。

原　そうです。それで、これを機にユーザーさんに自由に支給控除一覧表をカスタマイズしてもらおう！ということで、「入力・計算」と「出力」のそれぞれの機能を分離して、今後も仕様を変更しやすいように「帳票ファイル作成」機能が生まれました。

――年内のバージョンアップ予定を考えると、このタイミングでのリリースがよかったと。

原　そうですね。年内はやっぱり税制改正、年末調整関係があるので、ユーザーさんの業務の忙しさとかを考えると、操作に慣れてもらう期間も考えて9月上旬が最適なタイミングだと判断しました。

――ちなみに、役割分担はどのように？

原　「入力・計算・出力」はCells給与の中でもメインの機能。栗本くんは入社して間もない時期でしたが、この根幹のアップデートに携わることでCells給与のデータの流れを理解できると思って、メイン担当をお願いしました。私じゃなくて、次の世代を担うメンバーに任せたいなと思って。

――主要機能の改修に早期から携わることが成長に繋がると判断されたんですね。栗本さん、メイン担当と告げられた時は率直にどんな気持ちでしたか？

栗本　結構荷が重いなってところが率直な感想で(笑)
「Cells給与のメイン機能を触る」「新しい機能を一から作成する」はどちらも未体験。思い切って任せていただきましたが、頑張って追いつくのはなかなかプレッシャーでした。

サポートからの妥協なき意見。ユーザーの声が形になるまで



――率直でいいですね、原さんも笑みを浮かべています(笑)メイン担当者として開発を進めるうえで、特に苦労したポイントはどんな点でしたか？

栗本　開発側である程度仕様を固め、サポートチームに展開してこの仕様で進めたいと内容を共有するのですが、そこで開発側の視点とサポート側が持っているユーザーさん視点の食い違いが発生したんですよね。意見のすり合わせをして、一度完成したものを見直し、作り直すというのを何度も繰り返しました。このあたりが苦労したところですね。

――私もこの共有会に同席していましたが、結構長丁場になりましたもんね。

栗本　当初は30分ぐらいを予定したんですけど、2時間ぐらいやってたような気がします(笑)

――今回、今までに増してサポートチームの意見を取り入れている印象でした。何か意図していたことはありますか？

栗本　原さんから、「サポートチームの意見をしっかり聞いた方がいいよ」と助言をいただいたのがきっかけですね。実際に意見を聞いてみると、当初作成した内容とかなり違ったものができあがったので、あの時助言をいただけてすごくよかったなと思ってますね。

――このサポートチームとの共有会は、ユーザー目線を知る良いきっかけになりましたか？

栗本　そうですね。入社したての頃、少しですがサポート業務を経験しました。その頃に出会ったユーザーさんの問い合わせの内容とか、バージョンアップしたらこういう意見が出そうだなっていう当時の感覚を思い出しました。

――技術的に大変だった部分も聞かせてください！

栗本　出力周りの設定です。印刷が主目的の機能ではありませんが、印刷は根強いニーズがあるので力を入れました。Excelには自動改ページと手動改ページがあり、手動だけで印刷したくても自動設定も勝手に食い込んできて、レイアウトがぐちゃぐちゃに出力されるみたいなのがあったり…。Excelの仕様と向き合いながら、希望する人数ごとに出力できるよう調整するのに結構苦労しましたね(汗)

――Cells給与らしい！ Excelならではの苦労エピソードですね。その他、原さんから何かアドバイスはされていましたか？

原　開発、サポート、ユーザーさんの視点はそれぞれ違うので、栗本くんはどこに焦点を合わせるのかなっていうのは、細かく口を出しすぎないようにしながら、見守っていました(笑)自分の視点がそのままフィットするのが、一番ストレスはないと思うんですよね。でも、自分の視点と乖離があった場合に、どちらに寄せるかっていうのも、結構面白い部分だと思ってて。こういう調整は栗本くん今回初めてだったから、苦労しただろうなと…。栗本くん、本当にお疲れ様でした！

画面に隠されたメッセージ？時代に合わせたデータ活用

――活用方法やこだわりポイントなど、教えてください！

原　Cells給与はもともと、紙ベースでの顧問先とのやり取りを意識した設計になっているので、印刷ももちろんですが、ExcelやPDFなどのデータで納品し、顧問先にも活用してほしいという気持ちがありますね。これに付随して、帳票を出力する際の形式を選択する箇所ですが、あえて「xlsx・PDF・印刷・・・」という順番にしています。これまでだと「印刷」がメインで、「PDF」にする場合はチェックを入れて出力する形式だったのを、少し変えてみたんです。

――ソフトからの隠されたメッセージですね。しかし、印刷のニーズも根強い。栗本さんはそのニーズもしっかり拾って、苦労されながらも形にされていました。

栗本　そうですね。印刷をメインとする機能ではないという話はありましたが、僕個人としては、印刷の設定が結構苦労したところではあるので(笑)苦労した部分がちゃんと動いているところを見てほしいですね。今まで制限があった「支給控除一覧表」。今回の新機能で自由度がかなり高くなりました。最初は慣れるまで少し時間がかかるかもしれませんが、カスタマイズして希望の形で帳票を作っていただきたいなと思います！

今後のバージョンアップ構想

――今回は「支給控除一覧表」「合計一覧表」で対応しましたが、今後帳票の種類が増えていく展望はありますか？

栗本　使用頻度を考えると、振込依頼書や全銀協フォーマットかなと。原さんはどうですか？

原　そうですね、今回のリリースは完成ではなく、やっとスタート時点だと思っています。支給控除一覧と合計支給控除以外の出力帳票の追加はもちろん、チェック機能もこの処理ファイル１つで確認できるようにしたいと考えています。

――データ納品後の顧問先側での活用も広がりそうです！
帳票ファイル作成の他、今後のCells給与の展望もあれば聞かせてください。

原　税額表や保険料などの手動で変更している部分を、自動変更に変えていきたい。まずは税額表から着手しているところです。あとは、例えば月変など、該当月から反映月まで期間が空く場合、適用時期を覚えておく必要があると思います。今のCells給与は自動で適用する機能はないので、そのような給与計算ミスを減らす機能も提供していきたいと思っています。今は皆さん、事業所ファイルトップ画面のメモ欄に「〇〇さん何月変」など、忘れないように覚書を残している方も多いとサポートチームからよく聞いているので…。

――皆さんにお届けできる日を楽しみにしています！

インタビューを振り返って

今回のインタビューで印象的だったのは、目の前の機能だけでなく、その先の『Cells給与』を見据える2人の姿勢です。次世代を担うメンバーに開発を任せ、その成長を見守る原さん。初めての経験に試行錯誤しながら、サポートチームの声に耳を傾け、ユーザー目線を吸収していく栗本さん。立場や経験は異なっても、共通するのは「もっと使いやすい『Cells給与』にしたい」という思いです。今回のバージョンアップをスタート地点に、今後どのように進化していくのか。ぜひご期待ください！

最適給与クラウド



最低賃金対応のその先へ
人件費提案に使える『最適給与クラウド』活用法

今年も最低賃金の改定時期を迎え、顧問先の給与見直しに対応された方も多いのではないでしょうか。
ひと通りの対応を終えた今、次に目を向けたいのが、これからの賃金や人件費です。
「今回の最低賃金改定で、会社全体の人件費はどのくらい増えたのか」
「今後も最低賃金が上がれば、来年・数年後にはどの従業員が影響を受けるのか」
最低賃金への対応を、今年だけの法令対応で終わらせず、これからの給与水準や人件費について顧問先と考えるきっかけにしてみませんか。本記事では、『最適給与クラウド』の「最低賃金と会社負担分」を人件費提案につなげる活用法をご紹介します。

最適給与クラウドで最低賃金チェック！

対象者の洗い出し から 会社負担の試算 までの 基本ステップ

STEP 01

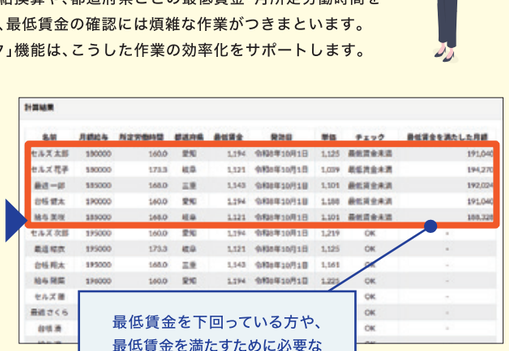
まずは「最低賃金チェック」機能で顧問先の従業員の中に最低賃金を下回る方がいないかを確認します。

月給制従業員の時給換算や、都道府県ごとの最低賃金・月所定労働時間をふまえた計算など、最低賃金の確認には煩雑な作業がつきまといます。
「最低賃金チェック」機能は、こうした作業の効率化をサポートします。



	name	prefecture	getsugaku_chingin	regular_working_hours
2	セルズ 太郎	愛知県	180000	160
3	セルズ 花子	岐阜県	180000	173.3
4	最適 一郎	三重県	185000	168
5	台帳 健太	愛知県	190000	160
6	給与 美咲	岐阜県	185000	168
7	セルズ 次郎	愛知県	195000	160
8	最適 結衣	岐阜県	195000	173.3
9	台帳 翔太	三重県	195000	168
10	給与 陽菜	愛知県	196000	160
11	セルズ 蓮	三重県	198000	168
12	最適 さくら	愛知県	204000	160
13	台帳 湊			173.3
14	給与 凛			168
15	セルズ 蒼			160
16	最適 紬			173.3

都道府県や月額給与、月所定労働時間などをまとめたCSVデータを取り込んで顧問先の従業員を一括チェック。



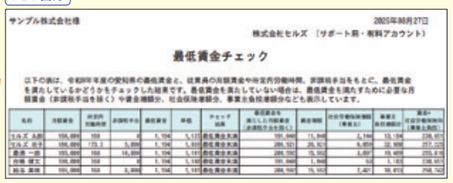
最低賃金を下回っている方や、最低賃金を満たすために必要な月額給与を確認できる。

STEP 02

最低賃金を下回る対象者を確認したら、
次に活用したいのが「最低賃金と会社負担分」機能です。

最低賃金を満たすために必要な月額給与に加え、
給与を引き上げた場合に増加する社会保険料や
労働保険料などの会社負担額まで試算できます。
顧問先にそのままお渡しできるPDF・CSVも出力可能です。

PDF出力



CSV出力





対象者ごとの会社負担の増加額を確認できます。
CSVで出力・集計すれば会社全体の人件費がどの程度増えるかを把握する材料にも。
賃金設計や人件費見直しの話がスムーズに展開できます。

開発者に聞く！ ―一歩先を行く→ 活用ポイント

最適給与クラウド事業部 development team


土屋


嶋岡

Q. この機能をどのような場面で活用してほしいですか？

ぜひ、当年度の最低賃金対応だけで終わらせず、次の給与改定や人件費計画を考える際にも活用していただきたいです。

政府は最低賃金1,500円を目標としているため、今後も引上げ傾向が続く可能性があります。そうすると、現在は最低賃金を上回っている従業員でも、数年後には給与の見直しが必要になるかもしれません。
「来年も同じような上げ幅で最低賃金が上がったら、この人も対象になりそうです」「来年度の人件費予算にも見込んでおいてはいかがでしょうか」といった風に、将来の給与改定を見据えた具体的な提案につなげていただければと思います。

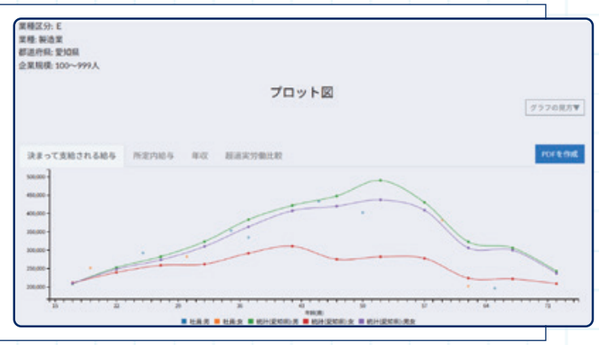


現在の試算結果をもとに、『今後も同程度の引き上げが続くと仮定して、数年後にはこの方も最低賃金に近づくかもしれない』といった将来予測にも活用できます。

Q. ほかの機能と組み合わせるなら、どのような使い方がおすすめですか？

おすすめしたいのが、統計データをもとに地域や業界の給与水準と顧問先の給与水準とを比較できる、「賃金プロット」との組み合わせです。

最低賃金を満たしているかを確認したあとに、「法律上は問題ないけれど、市場相場として適正な給与水準なのだろうか？」という視点を加えることで、顧問先との話を「最低賃金への対応」から「今後どのような給与水準を目指すか」へ広げることができます。



開発者メッセージ



社労士の皆様が専門知識を駆使して行う複雑な計算を、ソフトで効率よく行えるのが最適給与クラウドの強みです！

「最低賃金と会社負担分」機能でも、試算に必要な入力項目をできるだけ絞り、スムーズにご利用いただけるよう設計しました。
最適給与クラウドは、「正しい給与はこれです」と一つの答えを出すためのものではありません。企業ごとの状況を踏まえ、給与や人件費を顧問先と一緒に考えるための材料を提供するツールだと考えています。ただ「計算して終わり」ではなく、会話のきっかけとしてぜひ活用いただきたいです。

もっと色んな提案例を知りたい…

そんな方はぜひ YouTubeへ！

最適給与クラウドを使った、顧問先への提案例をご紹介中。顧問先との賃金・人件費相談のヒントとして、ぜひご覧ください！



セルズ公式 YouTube チャンネル
@cells-sr

FORROU

給与レポート



給与計算の“見直し方”を見直す

給与計算後は
全部見るより「変わったところを見る」

前月と当月の帳票を並べて、全員分を“間違い探し”。そのチェック、差分から始めるともっとスムーズです。

どこが？ → 項目別

誰が？ → 従業員別

なぜ？ → 内訳を確認



給与レポートは、「全部を同じ濃さで見る」チェックから、
“変化があった場所を優先して見る”チェックへ切り替える機能です。

これまで
前月と当月の一覧を並べ、
一人ずつ金額を見比べる

FORROUの給与レポートなら！
変動した項目・人を起点に、
確認すべきところを絞り込む

MUST CHECK

「給与レポート」活用のコツ



STEP 1 | STEP 2 | STEP 3

項目別

全体の”違和感”を発見

支給・控除・勤怠を前月比較。
黄色のハイライトから、変動
した従業員までたどれます。

従業員別

変わった人と理由を深掘り

総支給額や差引支給額の前月差
を確認。
内訳を開けば、手当追加などの
理由も見えてきます。

一覧

全員分を横断して最終確認

勤怠・支給控除・社会保険・
振込情報をまとめて確認。
Excel・CSV出力にも対応
します。

「給与レポート」画面



まずは「給与レポート」を開いてみてください！

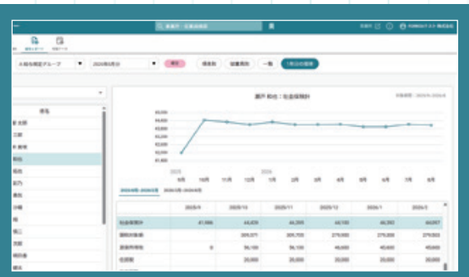


月単位だけでは見えない変化も

従業員ごとに
過去12か月の給与推移をグラフで表示



「今月だけ増えた」「数か月続けて増えている」が、
ひと目で分かります。



年内のバージョンアップ情報

Cells

台帳

10月下旬以降 → バージョンアップ

- **令和9年分扶養控除申告書および、令和8年分の各種控除申告書に対応**
  ※パスワード提供にて先行提供済み
- **2026年10月1日から変更される社会保険関係様式については、今後のバージョンアップで対応予定（時期未定）**
  ※2027年3月31日まで並行期間あり。
  ※最新の情報は『台帳』お知らせ欄またはサポートサイトでご確認ください。

「お知らせ通知機能」の使用感はいかがですか？

『台帳』では、新機能「お知らせ通知機能」の試用版を提供中です！
操作感やこんな内容の通知もお知らせしてほしい！等のご意見・ご要望がありましたら、ぜひお問い合わせフォームからお知らせください。

「お知らせ通知機能」とは？

これまで『台帳』TOP画面のお知らせは、起動時のみ更新される仕様のため、最新情報を確認する際は『台帳』の再起動が必要でした。「お知らせ通知機能」では、『台帳』が起動中であっても定期的に自動更新を実行し、最新のお知らせを取得することが可能です。取得したお知らせはパソコン画面右下の通知欄やポップアップの通知で確認できます。

試用版プログラム適用方法
『台帳』サポートサイトにて「お知らせ通知機能」とご検索ください！

Cells給与

11月中予定 → バージョンアップ

- 源泉徴収票、法定調書合計表の変更
- 令和9年分源泉徴収税額表に対応
- 令和8年版国税庁年調ソフトのデータ取り込み機能対応
- 2026年から2027年への年次更新開放

12月中予定 → パスワード提供

- **令和8年分eLTAX用給与支払報告書、e-Tax用源泉徴収票データ作成機能等に対応**

令和8年分年末調整の変更点とセルズソフトでの対応は次ページへ

最適給与クラウド

11月中予定 → バージョンアップ

- **年収から給与と賞与の組み合わせをシミュレーション**

「年収はこの金額にしたい。でも、在職老齢年金は停止させたくない」そんな報酬設計の相談に役立つ機能を追加予定です。
希望する年収と年金額をもとに、在職老齢年金による支給停止が生じない給与と賞与の組み合わせをシミュレーションできます。
年金を受給しながら働く社長・役員の報酬改定や、定年後も働く従業員の給与設計など、顧問先への提案にご活用いただけます。





※開発中のため、仕様が変更となる場合があります。

FORROU

11月中予定 →「AIレポート機能」を搭載

- **給与データを顧問先への気づきと提案に**

FORROUに登録された給与・勤怠データをもとに、AIがレポートを自動作成する機能を搭載予定です。
確定済みの給与データを活用するため、分析のための手入力や貼り付けは不要。2種類のレポートで、状況把握と顧問先への情報提供を支援します。



※開発中のため、仕様が変更となる場合があります。
AIの生成内容は、利用者による確認が必要です。

AI分析レポート

複数月のデータから、残業時間の傾向や有給休暇の取得状況、法令面で確認が必要な点などを分析。顧問先の課題を把握し、改善提案を考えるきっかけに活用できます。

AI月次レポート

対象月と前月のデータを比較し、顧問先への連絡事項や確認事項を文章にまとめます。給与計算後の報告メールなどの下書きとして活用できます。
AIチャットで追加の質問も可能です。社労士の専門的な視点で内容を確認し、顧問先に合わせた報告や提案につなげられます。

※各ソフトのバージョンアップ内容は2026年10月中旬時点の予定となります。時期や内容は変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

シーズン到来

令和8年 年末調整 準備から完了までのロードマップ



令和8年分の年末調整では、昨年に引き続き、基礎控除や給与所得控除、扶養親族等の所得要件の見直しなどがおこなわれています。主な変更点やソフトのお役立ち機能をご紹介！
何かと忙しい年末、できるところから準備を進めていきましょう。

主な変更点

- 基礎控除の引上げ
- 扶養親族等の所得要件の改正
- 給与所得控除の最低保障額の引上げ
- 23歳未満の扶養親族がいる場合の生命保険料控除の特例

顧問先へのお伝えポイント

POINT 01

扶養親族等の対象者の申告について

扶養親族等の所得要件が引き上げられたことにより、令和7年分では扶養控除等の対象とならなかった親族が、令和8年分から新たに対象となる場合があります。
従業員へ、扶養親族等の令和8年中の所得見積額をあらためて確認していただくよう案内が必要となります。

新たに扶養控除等の対象となる扶養親族等を有する場合

新たに扶養控除等の対象となる扶養親族等を有することとなった従業員は、その旨を記載した「令和8年分給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」の提出が必要となります。

特定親族特別控除を受けられる場合

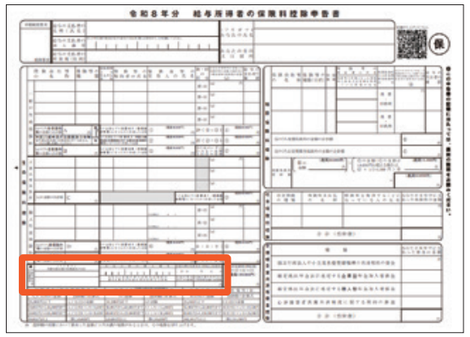
年末調整においてこの控除の適用を受ける従業員は、「令和8年分給与所得者の特定親族特別控除申告書」への記載と提出が必要です。

POINT 02

生命保険料控除の特例について

令和8年・9年分について、23歳未満の扶養親族がいる場合、新生命保険料に係る一般生命保険料控除に特例が設けられています。令和8年分の「給与所得者の保険料控除申告書」には、この特例に対応した記載欄が追加されています。該当する従業員は記載漏れがないようにご案内ください！

オンライン学習サービス『ロウカレ』の無料ページにて、改正内容を詳しく解説中です！
セルズ　ロウカレ



STEP 01 事前準備

- 個人情報・扶養親族情報の登録
- 給与、賞与データを準備する

Cells給与　本年中に入社・退職した従業員へのお知らせ作成が可能。
操作手順：年末処理 → 本年入退社情報

STEP 02 申告書の作成・配布・回収

Cells給与
台帳
FORROU
各種控除申告書を出力することができます。

データの登録方法

- 年調入力画面で登録
- 国税庁年調ソフト形式のデータ取り込み（11月対応予定）

Cells給与
FORROU
登録フォームでは、「23歳未満の扶養親族がいる場合の生命保険料控除の特例」に対応しています。

STEP 03 年末調整データ入力

Cells給与
FORROU
令和8年分年末調整計算に対応しています。

年末調整をおこなう時期に応じて、以下を選択してください。
令和8年12月1日以降におこなう年末調整計算 → 「税制改正後」
令和8年11月までにおこなう年末調整計算 → 「税制改正前」

※税理士がおこなった年末調整結果を、給与・賞与に反映させることも可能です。

STEP 04 年末調整計算

- 源泉徴収票、給与支払報告書等の関連帳票・データを出力

令和9年1月1日から源泉徴収票の提出方法が変わります！
市区町村へ「給与支払報告書」を提出すると、税務署へ「給与所得の源泉徴収票」を提出したものとみなされ、別途提出する必要がなくなります。
なお、従業員本人への源泉徴収票の交付は、これまでどおり必要です。

STEP 05 年末調整関連帳票の出力

- 年末調整による過不足税額を源泉納付書へ反映
- 次年の給与計算に備え、従業員情報の税扶養人数と本人区分を確認・反映

STEP 06 後工程



Cells

全国行脚中！

県会イベント参加レポート

EVENT
滋賀県社労士業務支援ソフト電子化フェア
DATE
2026年7月2日(木)
VENUE コラボしが21
SHIGA



次回開催時にはメンバーを増やして参加させていただきます！

お土産もいただきました！



事前参加予定人数の倍以上の来場があり、会場は大盛り上がり！

算定真っ只中のお忙しい時期だったと思いますが、セルズのブースにも多くのお客様に立ち寄っていただきました。中には「明日の個別導入相談会にも行きます！」と連日お会いできた先生も！
時間帯によっては待ちが発生してしまったりと、ご不便をおかけしました。

EVENT
DXフォーラムとちぎ2026
DATE
2026年8月5日(水)
VENUE 一般財団法人栃木県青年会館(コンセーレ)大ホール
TOCHIGI



栃木県会では初の試みとなるイベント。当日は約50名が来場されて大盛況！

「紙での手続きを効率化したい」「給与計算の受託を考えている」など、日頃のお悩みを直接お聞きしながら、製品をご紹介させていただきました。セルズユーザー様もブースにお立ち寄りいただき、ソフトに関するお困りごとを伺ったり、即興でCellsドライブ活用プチセミナーを開催したり、惜しまれつつ引退したうりあげ君を懐かしんだり・・・オンライン商談が当たり前となった世の中ですが、直接お話しする機会はやっぱり大切ですね。
イベントの後は懇親会にて、先生方や他社の皆さまと熱く語り合いました。
今回のイベントは初の試みということもあり、約1年半前から準備が始まったそう。運営の先生方のほっとした表情がとても印象的で、またの開催の際にはぜひお力添えしたいなと思った夜でした。

出張メモ

人生初の東北新幹線にテンションMAX。ねぶた祭りに向かうマダムたちとお話ししながら宇都宮まで向かいました。
熱々の餃子もおいしくいただきました！（家城）





EVENT
社労士DX展示交流会2026
DATE
2026年9月11日(金)
VENUE 金沢東急ホテル
ISHIKAWA

各ベンダーの製品紹介だけでなく、参加者同士の交流も大切にされているイベントでした。

会場には多くの先生方が集まり、大盛況の一日となりました！会場中央には円卓が並び、先生方がドリンクを片手に情報交換をされるなど、終始和やかな雰囲気に包まれていました。
特に『FORROU』については、先生方同士の口コミをきっかけにブースへ足を運んでくださる方が多く、地域での関心の広がりを肌で感じることができ、大変嬉しく思いました。各ベンダーによるプレゼンテーションも行われ、製品やサービスについてご紹介させていただきました。セルズはトップバッターでしたが、会場には約30名の方が集まってくださりました！プレゼンを聞いてくださった皆さま、ありがとうございました！

イベント情報

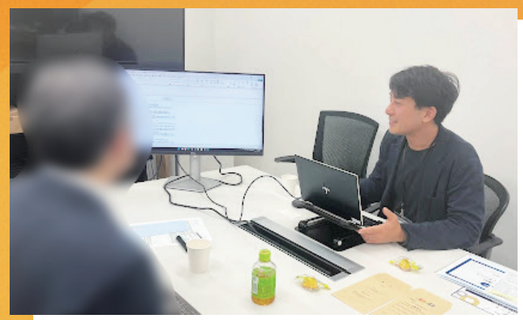


▶各地のイベントに出展します！

今後のイベント出展情報

10/30(金)	三重県社会保険労務士会 DXフェア（三重県総合文化センター）
11/23(月・祝)	AICHI社労士FESTA2026（ウィンクあいち）
11/24(火)	宮城県社労士業務デジタル化フェア（ホテル白萩）

セルズブースでは今流行りの(？)
ガチャガチャが登場！
セルズのガチャガチャは整理券は必要ありません。ぜひ回しにきてください！



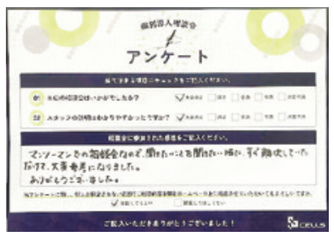
個別相談会も開催しています！◀

今年が終わるその前に！
来年からの業務見直しをお考えの皆さまへ

県会イベントやオンライン商談以外に、
対面での個別導入相談会も随時開催しています。

「操作感を試してみたい」
「対面で質問したい」
とお考えの皆さまは
個別導入相談会が
おススメ！

お気軽にお申込みください！



2026年 対面 個別導入相談会予定

11/20(金)	in名古屋
12/23(水)	in東京

※日程は現時点での予定であり、変更となる場合がございます。

随時受付中

▶オンライン個別相談会

遠方のため参加できない、なかなか都合がつかない…そんな場合は、オンライン個別相談会にぜひご参加ください。

※問い合わせフォームにて
「オンラインデモを希望する」にチェックし、お申込ください。

セルズ 製品導入ご検討の方　検索

今後のセミナー・イベント情報

セミナー・イベントの最新情報を掲載しております。
ぜひお気軽にご参加ください！

こちらからお申し込みください

セルズ　イベント　検索